

桜町地区まちづくりロードマップ（案）

テーマ	地区の問題点	目標を実現するための取り組み <small>10年計画</small>			まちづくりの目標
		-取組方針-	前期	中期	
道路	<ul style="list-style-type: none"> ●狭い道路や、行き止まり道路が多い ●道がわかりづらく救急車の到着が遅れる ●地区内から広い通りに抜けにくい ●交通量の多く見通しの悪い坂道は危険 ●県道の歩道は狭くて凸凹。交通量が多く、歩行者や自転車が通りにくい。通学路でもあり危険 ●私道が適切に管理されていないところがある ●積雪時、雪除けや坂・段差による移動が大変 	<ul style="list-style-type: none"> ●災害時に、消防車や救急車が入りやすい道路を確保する ●普段の生活の中で、快適で歩きやすい道路を確保する ●安全で快適な県道へ改善する 		災害時の安全を確保する道路整備 隅切り整備・サインの設置・舗装の改善等 歩道整備、自転車レーン設置、速度制限等	歩きやすいまち <ul style="list-style-type: none"> ・散歩が楽しいまち ・人にやさしいまち 
建物	<ul style="list-style-type: none"> ●空き家が増えている。倒壊や放火等の危険性がある ●空き家の解体には費用がかかり、解体すると税金が高くなる ●道路が狭い上に建物が密集している 	<ul style="list-style-type: none"> ●安全で安心な住まいと住環境をつくる ●火災に強いまちをつくる 		空き家の解消、管理・活用の仕組みづくり 建替えのルールづくり（敷地や高さ等） 火災に強い家づくり（防火規制等）	安全で安心なまち <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心なまち ・安全・安心で住みやすいまち ・安心して暮らしたい、安全だから心が優しくなれるそんなまち ・いざという時何をすればいいか知っているまち ・高齢者にとって安全なまち ・水害のないまち 
公園	<ul style="list-style-type: none"> ●広い公園が少ない ●公園の緑が少ない ●落合公園内の樹木が倒れないか心配 	<ul style="list-style-type: none"> ●既存の公園を活用し、魅力的な広場をつくる ●身近な公園・広場を整備する 		落合公園のリニューアル（遊具・防災設備等） 新たな防災広場の整備（空き地の活用等） 雨水貯留管の増設等（新設道路・公園）	緑豊かなまち <ul style="list-style-type: none"> ・緑と桜があるまち ・緑と迷路のまち ・緑豊かに生かしたまち ・さくらのまち、桜町 
冠水	<ul style="list-style-type: none"> ●落合公園周辺は、大雨が降ると冠水する ●桜町小は避難所に指定されているが、地形が低いので浸水しないものか不安 	<ul style="list-style-type: none"> ●豪雨や台風に対して安全で快適なまちをつくる 		UR団地との避難協定、浄水場の活用	
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ●コンビニ等、身近で買い物ができる施設がない ●スーパー（西友）は駅から遠くて不便 ●高低差があり、坂は急で段差が多いため、高齢者は移動が大変 	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が暮らしやすい住環境をつくる 		歩きやすい道路の整備、手すりの設置等 坂道の舗装の改善等	
防犯	<ul style="list-style-type: none"> ●住宅地内の道が狭く見通しも悪い ●新井宿駅へ行く道は、狭くて夜は暗い 	<ul style="list-style-type: none"> ●路地を明るくし防犯性を高める 		街灯の増設等	
美観	<ul style="list-style-type: none"> ●昔は桜の樹が沢山あったが、減ってしまった ●ゴミ出しのマナーが悪い（ワンルームマンション等） 	<ul style="list-style-type: none"> ●緑豊かな桜町の魅力をつくる 		緑化の促進、桜の植樹・保全・管理 水と緑のまちのイメージアップ・PR	住民同士が交流し協力し合えるまち <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい集まりがしやすい場、場所のあるまち ・世代間の交流が生き生きと出来るまち ・住民の理解、協力するまち ・顔の見えるまち ・ひとりぼっちがいなくなるまち 
地域活動・コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ●災害時に助け合える関係性が整っていない ●集まれる場所が少ない ●イベントの開催が少ない ●アパートの住民との交流が少ない ●自治会活動やイベントに若い人に参加してもらいたいが、若い人は忙しくて参加できない 	<ul style="list-style-type: none"> ●災害時に地域で助け合える体制をつくる ●交流の場や機会を充実させる 		効果的な防災訓練、避難の体制づくり 地域の憩いの場の整備、イベント開催	